

科目名	* 設計製図Ⅱ																																
担当教員	寺西 高広																																
対象学年	2年	クラス	[079]																														
講義室	製図室	開講学期	後期																														
曜日・時限	木1,木2	単位区分	必,選択																														
授業形態		単位数	2																														
準備事項																																	
備考																																	
講義概要/Class Outline	<p>一般に機械などの設計は、諸条件を満たすように強度計算等を行った後に製図を行う。また、その際には安全率などの経験に基づく実務的な知識が必要である。本講義ではこれとは逆に、JISにより標準化され、実際に使用されている機械部品についてその安全率や許容応力などを調べ、機械を設計する際の実務的な知識に重点をおいて説明する。また、「機械製図問題集」を用いて設計製図に関する演習を行う。</p> <p>(達成目標) 部品の各部の寸法を与えられた諸条件に基づいて決定することができ、CADによって製図ができること。</p>																																
講義計画/Class Structure	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>フランジ形固定軸継手の強度計算について説明する。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>フランジ形固定軸継手の強度計算について説明する。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。また、強度計算に関する演習を行う。</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>中間試験を行う。フランジ形固定軸継手の製図を行う。</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>フランジ形固定軸継手の製図を行う。</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>フランジ形固定軸継手の製図を行う。</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>フランジ形固定軸継手の製図を行う。</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>シャコ万力の強度計算について説明する。</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>シャコ万力の強度計算について説明する。</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>シャコ万力の強度計算書を作成する。</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>シャコ万力の強度計算書を作成する。</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>本講義のまとめおよび演習を行う。</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	フランジ形固定軸継手の強度計算について説明する。	2	フランジ形固定軸継手の強度計算について説明する。	3	フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。	4	フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。	5	フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。また、強度計算に関する演習を行う。	6	中間試験を行う。フランジ形固定軸継手の製図を行う。	7	フランジ形固定軸継手の製図を行う。	8	フランジ形固定軸継手の製図を行う。	9	フランジ形固定軸継手の製図を行う。	10	シャコ万力の強度計算について説明する。	11	シャコ万力の強度計算について説明する。	12	シャコ万力の強度計算書を作成する。	13	シャコ万力の強度計算書を作成する。	14	本講義のまとめおよび演習を行う。
回	内容																																
1	フランジ形固定軸継手の強度計算について説明する。																																
2	フランジ形固定軸継手の強度計算について説明する。																																
3	フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。																																
4	フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。																																
5	フランジ形固定軸継手の強度計算書を作成する。また、強度計算に関する演習を行う。																																
6	中間試験を行う。フランジ形固定軸継手の製図を行う。																																
7	フランジ形固定軸継手の製図を行う。																																
8	フランジ形固定軸継手の製図を行う。																																
9	フランジ形固定軸継手の製図を行う。																																
10	シャコ万力の強度計算について説明する。																																
11	シャコ万力の強度計算について説明する。																																
12	シャコ万力の強度計算書を作成する。																																
13	シャコ万力の強度計算書を作成する。																																
14	本講義のまとめおよび演習を行う。																																
学習・教育目標/Class Target	(H) 与えられた仕様に基づいて機械要素や簡単な機械を設計し、定められた期間で規格に従った図面を作成する能力を身につける。																																
評価基準/GradingCriteria	評点(100点満点)の60点を合格とし、60～69点を可、70～79点を良、80～89点を優、90点を秀とする。ただし、再履修者は80点を優とする。																																
評価方法/Grading Method	全ての授業に出席し、全ての課題を提出することで成績評価の対象とする(やむを得ない理由での欠席・遅刻は補講を考慮する)。成績は製図および課題30点、中間テスト30点、期末テスト40点の合計とし、60点をもって合格とする。																																
受講上の注意/Class Rules	「JISにもとづく機械設計製図便覧」、「機械製図問題集」とパソコンを持参して下さい。																																
受講制限/Prerequisite																																	
関連する科目/Related Class	図学、機械製図、機械CAD、機械設計																																
教科書/Text	著者名	武田 定彦																															
	著書名	JISにもとづく基礎機械設計製図																															
	出版社名	パワー社																															

	ISBNコード	ISBN4-8277-1079-1
指定図書/Assigned Books		
参考文献/Bibliography		

